

**夢フロ1 (めばえ寄席) 本公演
美合っ子亭～開幕～6.4 (金)**



← 6年生が考えてくれた
「寄席の名前」

「紙切り」や「こま回し」などの
伝統芸能もすばらしかったですね！

この状況下なので、密を避けるために、2回公演にしてもらいました。
昼からの上学年の部では、6年生の子たちが、前座班・おはやし班・会場班・
舞台班・ポスター作成、小話作成など多くの場面で関わってくれました。

校長室
だより
伸びるのだ 励むのだ
校訓 よく見る よく考える
助けあう



生田螢の飛翔数がピークを迎えています！



藤井哲也先生が
高性能のカメラで
撮ってくださった
山綱川沿いの生田螢



R3. 6. 7(月)
NO. 9

月日	17月	18火	20水	21木	24月	25火	26水	27木	28金	29土	30日	31月	1火	2水	3木	4金	5土
R3	35	23	雨	雨	46	117	197	50	240	285	364	251	224	205	109	雨	124
R2	3	雨	17	23	55	116	14	133	134	113	180		164	152	155	163	243



1年生の子たちが、
アサガオの支柱を
立てていました。

今年も、生田螢が美しく舞い飛ぶ頃となりました。三日の観賞会は、残念ながら中止としましたが、先生方は当番制で毎日夜八時頃、螢の飛翔数調べに出かけています。上の表のように、やはり五月末から六月上旬ごろがピークだと思えます。早い時期は、下流の方(万城橋、船山神社辺り)で飛んでいた螢が、六月に入り、上流の方(岩之瀬橋)で多く見られるようになることに歩いていくと気づきます。なぜなのでしょう。知っていたら教えてください。いし、解明してほしいものです。何にしても、今年も多くが飛んでくれており、嬉しい限りです。ホタル飼育部や四年生の環境学習等の賜物ではないかと思っております。昨年度の最高飛翔数二四三匹を大きく上回る三六四匹が今年度の最高数ではないかと思えます。

今週の一句、紫陽花 II あじさい
紫陽花に 雫集めて 朝日かな
加賀千代女 (かがのちよじよ)